

INTERGLAD 使用時の Java バージョン 8 対応について

最新の Java8 を使用する場合、従来の INTERGLAD のシステム構成ではローカル DB およびユーザー DB を使用することができません。Java8 には ODBC データソースへのアクセス機能がないためです。Java7 を引き続き利用可能な場合は Java8 をインストールしても Java7 をアンインストールせず、以下のように interglad7 bat ファイル書き換えて Java7 の環境下で INTERGLAD をご利用下さい。

<Java8 を PC にインストールしている場合の対応方法>

1. インターネット版を使用する場合、問題ありません

この場合にはサーバーDB を使用しており、ローカル DB を使用していないためです。

2. スタンダード版を使用する場合

1) Java7 (32 ビット)をインストールします。

下記 Web ページより、Windows (32 ビット)をインストールします。

http://java.com/ja/download/manual_java7.jsp jre-7u71-windows-i586 等

2) 新たにINTERGLAD スタンダード版あるいはバージョンアップ版を Web ページよりインストールする場合には、必ず上記 1)の Java7(32 ビット)のインストール後にシステムのインストールを行います。

3) interglad7 bat ファイルを書き換えます。

デスクトップの[INTERGLAD 7.4]アイコンを右クリックして「編集」を開き、下記のように書き換えます。

a) 32 ビット PC の場合、Java8 がインストールされている場合に必要

冒頭の「java」→「"c:¥Program Files¥Java¥jre7¥bin¥java.exe"」

b) 64 ビット PC の場合、必要 (Java7 のみの場合にも)

冒頭の「java」→「"c:¥Program Files (x86)¥Java¥jre7¥bin¥java.exe"」

3. CD フル機能版を使用する場合

2.スタンダード版を使用する場合と同様です。Java7(32 ビット)および INTERGLAD フル機能版プログラムは CD 中のものをインストールします。bat ファイルの書き換えには、[INTERGLAD 7.4SA]アイコンを右クリックします。

以上